

2026年度 入試問題

英語・数学・生物・国語

出題科目	ページ	科目選択
英 語	4～7	英語・数学・生物・国語の4科目から 3科目を選択し、解答してください。 解答する科目の順番は問いません。 解答時間(60分)の配分は自由です。
数 学	8～13	
生 物	14～21	
国 語	22～34	

注 意 事 項

- 1 試験開始の合図があるまで、この問題冊子の中を見ないでください。
- 2 問題は4～34ページです。ただし、国語は34ページが最初で22ページが最後ですので気を付けてください。
- 3 試験中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁及び解答用紙の汚れ等に気付いた場合は、手を挙げて監督者に知らせてください。
- 4 解答用紙を3枚配ります。1科目につき解答用紙1枚を使用し、解答してください。
- 5 解答用紙には解答欄以外に次の記入欄がありますので、監督者の指示に従って、それぞれ正しく記入し、マークしてください。
 - ① 受験番号欄
受験番号の数字(7ケタ)を記入し、さらにその下のマーク欄にマークしてください。
 - ② 氏名欄
氏名及びフリガナを記入してください。

〈注意事項 次ページに続く〉

- 6 解答用紙には次の記入欄がありますので、科目選択について、試験開始後から試験終了までの間にそれぞれ正しく記入してください。

科目名

英語，数学，生物，国語のうちから，選択する科目名を記入してください。

- 7 必要事項欄及びマーク欄に正しく記入・マークされていない場合は，採点できないことがありますので注意してください。

- 8 解答は，解答用紙の解答欄にマークしてください。例えば，

20

 と表示のある問いに対して③と解答する場合は，次の(例)のように解答番号20の解答欄の③にマークしてください。

(例)

解 答 番 号	解 答 欄									
20	①	②	●	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩

- 9 問題冊子の余白等は適宜利用して構いませんが，どのページも切り離さないでください。

英 語

(解答番号 ～)

次の英文を読んで，後の問い(問1～7)に答えなさい。(＊印の語については，注釈を参照すること。)

著作権により本文非公開

注釈： microscopic 「顕微鏡でしか見えない」 biopsy 「生体組織検査」

問1 本文中の空所(1)に入れるのに最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。 1

- ① Hardly ② Highly ③ However ④ Therefore

問2 本文中の空所(2)に入れるのに最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。 2

- ① which ② who ③ whom ④ whose

問3 本文中の空所(3)に入れるのに最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。 3

- ① assist ② become ③ hope ④ take

問4 本文中の下線部(4)が「医療ロボットには他の利点がある」という意味の英文になるように[]内の①～⑤の語を並べ換えたときに、3番目にくるものを、次の①～⑤の中から一つ選びなさい。 4

- ① advantages ② have ③ robots ④ other ⑤ medical

問5 本文中の空所(5)に入れるのに最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。 5

- ① because ② even if ③ if ④ though

問6 本文中の下線部(6)が「ロボットのもう一つの利点は、…である」という意味の英文になるように[]内の①～⑤の語を並べ換えたときに、3番目にくるものを、次の①～⑤のうちから一つ選びなさい。文頭にくる語も小文字にしています。 6

- ① is ② robots ③ benefit ④ of ⑤ another

問7 次の(1)～(4)の各文が本文の内容に合っていれば①、合っていなければ②を選びなさい。

- (1) 多くの人々は医学界でロボットがどの程度利用されているかを知っている。

7

- (2) 最初の医療ロボットは生体組織検査の手助けのために用いられた。 8

- (3) 生体組織検査は病気の原因の特定をすることが目的である。 9

- (4) 毎年何万人もの患者が院内感染にかかっている。 10

(下書き用紙)

数 学

(解答番号 ～)

後の問い(問1～10)について、空所 ～ に入る最も適当なものを、それぞれ下の①～④のうちから一つずつ選びなさい。

問1 $(a - b - c)^2 =$ である。

- ① $a^2 + b^2 + c^2 + 2ab + 2bc + 2ca$ ② $a^2 + b^2 + c^2 - 2ab - 2bc + 2ca$
③ $a^2 + b^2 + c^2 + 2ab - 2bc - 2ca$ ④ $a^2 + b^2 + c^2 - 2ab + 2bc - 2ca$

問2 $x + y = 5$, $xy = 1$ のとき, $x^2 + y^2$ の値は である。

- ① 23 ② 24 ③ 25 ④ 26

問3 一直線上にある2地点A, B間を往復する。地点Aから地点Bまでは分速80mの速さで進み, 地点Bから地点Aまでは分速120mの速さで進むと, 往復で30分以上かかる。

このとき, 2地点A, B間の距離は, 最も短くて m である。

- ① 1320 ② 1440 ③ 1600 ④ 1760

(下書き用紙)

問4 ある放物線を x 軸方向に 5, y 軸方向に 2 だけ平行移動すると,
放物線 $y = x^2 - 6x + 14$ に重なる。このとき, ある放物線の式は 4 である。

① $y = x^2 - 16x + 67$

② $y = x^2 - 16x + 71$

③ $y = x^2 + 4x + 7$

④ $y = x^2 + 4x + 11$

問5 x の 2 次不等式 $x^2 - mx + m + 3 > 0$ の解がすべての実数であるとき, 定数 m の値の範囲は 5 である。

① $-6 < m < 2$

② $m < -6, 2 < m$

③ $-2 < m < 6$

④ $m < -2, 6 < m$

問6 $0^\circ \leq \theta \leq 180^\circ$ とする。 $\tan \theta = -\sqrt{6}$ のとき, $\sin \theta =$ 6 である。

① $-\frac{\sqrt{42}}{7}$

② $-\frac{\sqrt{7}}{7}$

③ $\frac{\sqrt{7}}{7}$

④ $\frac{\sqrt{42}}{7}$

問7 $\triangle ABC$ において, $AC = 7$, $BC = 9$, $\cos \angle ABC = \frac{2}{3}$ とする。このとき,
辺 AB の長さは 4 または 7 である。

① 8

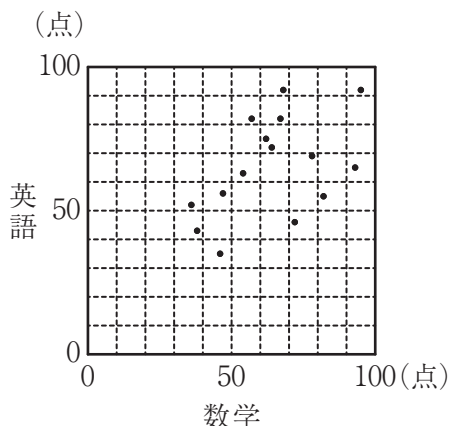
② 9

③ 10

④ 11

(下書き用紙)

問8 右の図は、あるクラスの生徒15人の
数学と英語のテストの得点を表した散
布図である。この散布図について述べ
たものとして、正しいものを一つ選び
なさい。 8



- ① 数学のテストの得点が60点未満の生徒の人数は5人である。
- ② 英語のテストの得点が60点以上の生徒の人数は8人である。
- ③ 数学のテストの得点が60点未満で、かつ、英語のテストの得点が60点未満の生徒の人数は4人である。
- ④ 数学のテストの得点が60点以上で、かつ、英語のテストの得点が60点以上の生徒の人数は6人である。

問9 200以下の自然数のうち、2でも3でも割りきれない自然数は全部で
9 個ある。

- ① 33
- ② 66
- ③ 67
- ④ 133

問10 箱の中に、0～9の数字が1つずつ書かれた10枚のカード0、1、2、3、
4、5、6、7、8、9が入っている。箱の中からカードを1枚取り出し、カ
ードに書かれた数を確認してから、取り出したカードを箱の中に戻す操作を4
回繰り返す。このとき、取り出した4枚のカードに書かれた4つの数がすべて
異なる奇数になる確率は10である。

- ① $\frac{1}{1000}$
- ② $\frac{3}{250}$
- ③ $\frac{40}{3333}$
- ④ $\frac{1}{16}$

(下書き用紙)

生 物

(解答番号 ～)

第 1 問 生物の特徴に関する次の文章を読み、後の問い(問 1 ～ 4)に答えなさい。

図 1 の P ～ V は、ある生物の細胞の構造などを模式的に描いたものである。また、A ～ G の記述はそれぞれ、図 1 の P ～ V のいずれかに関する説明である。

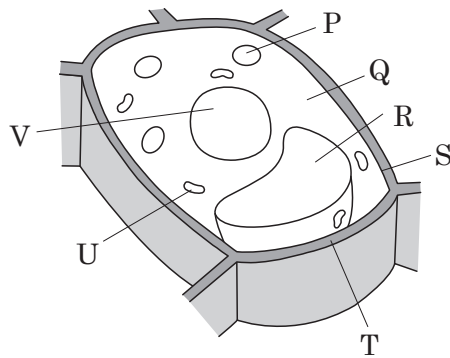


図 1

- A：酵素などの を含む液状の成分で、さまざまな化学反応が行われる。
- B： と からなる染色体を含む。
- C：細胞質の最外層である。
- D：細胞を保護し、細胞の形を維持する。
- E：図 1 の P は の場である。
- F：図 1 の U は の場である。図 1 の T の構造をもたない細胞でも、U はみられる。
- G：炭水化物や無機塩類を貯蔵している。アントシアンなどの色素を含むこともある。

問1 文章中の **ア** ・ **イ** に入る語の組合せとして最も適当なものを，次の①～④のうちから一つ選びなさい。 **1**

	ア	イ
①	DNA	炭水化物
②	DNA	タンパク質
③	タンパク質	炭水化物
④	タンパク質	DNA

問2 文章中の **ウ** ・ **エ** に入る語の組合せとして最も適当なものを，次の①～④のうちから一つ選びなさい。 **2**

	ウ	エ
①	呼吸	光合成
②	光合成	呼吸
③	呼吸	免疫
④	免疫	呼吸

問3 A～Dの記述が説明する構造などのうち，すべての生物の細胞で見られるものを過不足なく含むものを，次の①～⑦のうちから一つ選びなさい。

3

- ① A, B ② A, C ③ A, D ④ B, C
 ⑤ B, D ⑥ A, B, C ⑦ A, B, D

問4 エネルギーの通貨といわれる ATP に関して、次の(1)・(2)に答えなさい。

- (1) 図2はATPの構造を模式的に表したものである。図2中の **オ** ～ **キ** に入る語の組合せとして最も適当なものを、下の①～⑥のうちから一つ選びなさい。 **4**

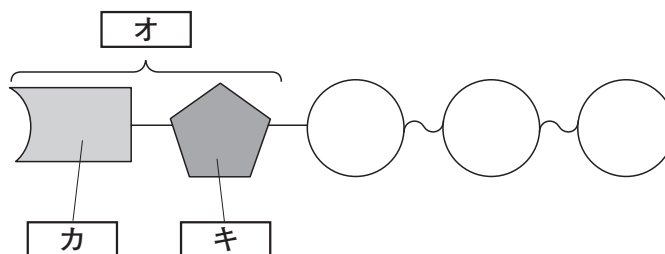


図2

	オ	カ	キ
①	アデニン	アデノシン	リボース
②	アデニン	リボース	アデノシン
③	アデノシン	アデニン	リボース
④	アデノシン	リボース	アデニン
⑤	リボース	アデニン	アデノシン
⑥	リボース	アデノシン	アデニン

- (2) 図1のP、U、Vのうち、ヒトの細胞においてATPを合成している構造を過不足なく含むものを、次の①～⑦のうちから一つ選びなさい。

5

- ① P ② U ③ V ④ P, U
 ⑤ P, V ⑥ U, V ⑦ P, U, V

第2問 ヒトの体内環境の調節に関する次の文章を読み、後の問い(問1～3)に答えなさい。

ヒトの神経系は、図3のように分類される。また、図4は図3の **ア** 神経系を模式的に描いたものである。

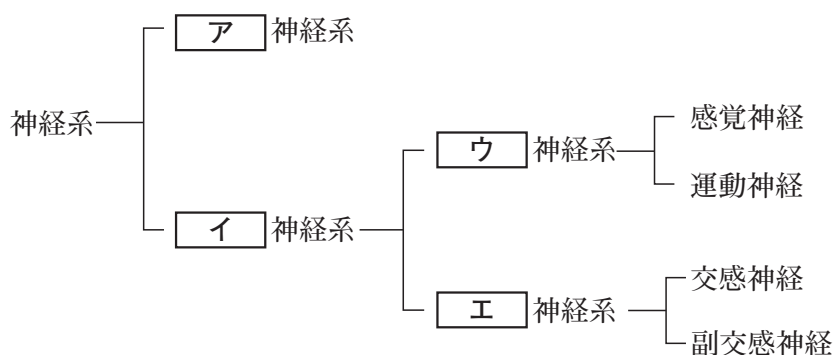


図3

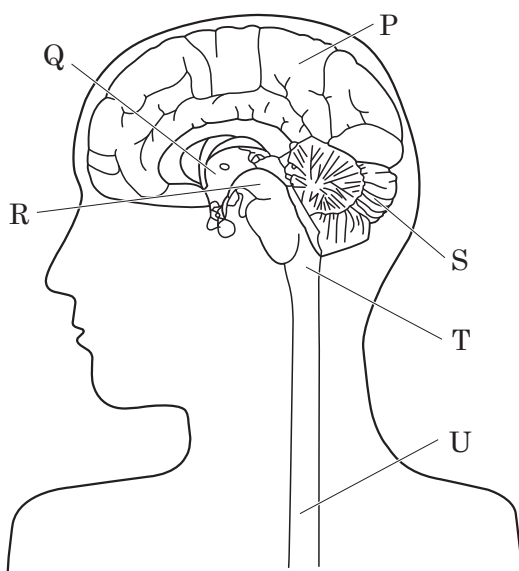


図4

問1 図3中の **ア** ～ **エ** に入る語の組合せとして最も適当なものを、
次の①～⑨のうちから一つ選びなさい。 **6**

	ア	イ	ウ	エ
①	体性	自律	中枢	末梢
②	体性	中枢	末梢	自律
③	体性	末梢	中枢	自律
④	中枢	自律	末梢	体性
⑤	中枢	末梢	体性	自律
⑥	中枢	末梢	自律	体性
⑦	自律	体性	中枢	末梢
⑧	自律	中枢	末梢	体性
⑨	自律	末梢	体性	中枢

問2 図4のP～Uについて、次の(1)～(3)に答えなさい。

(1) 図4のP～Uのうち、脳の部位を過不足なく含むものを、次の①～⑧のうちから一つ選びなさい。 **7**

- | | |
|-----------------|--------------------|
| ① P, Q | ② P, R |
| ③ P, Q, R | ④ P, Q, S |
| ⑤ P, Q, T | ⑥ P, Q, R, S |
| ⑦ P, Q, R, S, T | ⑧ P, Q, R, S, T, U |

- (2) 図4のP～Uのうち、血糖濃度の変化を感知し、血糖濃度調節のための指令を出す部位を過不足なく含むものを、次の①～⑧のうちから一つ選びなさい。 8

- | | | | |
|-----|-----|--------|--------|
| ① P | ② Q | ③ R | ④ S |
| ⑤ T | ⑥ U | ⑦ P, Q | ⑧ Q, R |

- (3) 図4のP～Uのうち、副交感神経が出ている部位を過不足なく含むものを、次の①～⑧のうちから一つ選びなさい。ただし、Uの部位は図4に描かれていない下端まで含むものとする。 9

- | | | | |
|--------|-----------|-----------|-----------|
| ① S | ② U | ③ P, Q | ④ R, S |
| ⑤ S, T | ⑥ P, Q, R | ⑦ R, T, U | ⑧ S, T, U |

問3 図4の部位は損傷を受けることなどにより、機能を停止することがある。

図5，図6は，図4の部位のうち，機能していない部分を黒く塗りつぶしたものである。図5，図6の状態をそれぞれ何というか。最も適当なものを，下の①～⑥のうちからそれぞれ一つずつ選びなさい。

図5 10

図6 11

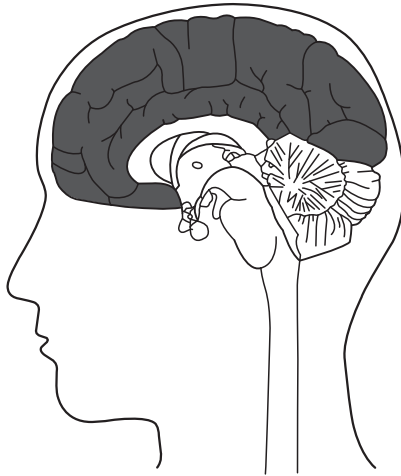


図5



図6

- | | | |
|--------|------------|--------|
| ① 脳死 | ② 糖尿病 | ③ 拒絶反応 |
| ④ 植物状態 | ⑤ アナフィラキシー | ⑥ 線溶 |

(下書き用紙)

(下書き用紙)

問7

本文の内容に合致するものを、次の①～⑤のうちから一つ選びなさい。解答番号は

10。

① いくつかの方策が混在する「まだらの状態」では、文化的な側面より現実的な側面が優先されるため、自由でありたい人々への配慮が可能になる。

② 自分を複数の「分人」の集合として捉えたと、ある分人で受けた抑圧が別の分人で有利に働くことがあるため、分人の構成には複合的な視点が必要である。

③ 「分人」という概念は、多くの人々とのコミュニケーションによって成り立つため、教育を通して確立される「個人」よりも実感しづらい。

④ 多様な人々との結びつきがアイデンティティとなる現代では、一貫して変わらない「個人」の核となる部分を確立することがさらに重要になっている。

⑤ 社会の知識を学んだあと専門職に就く近代的な自己実現モデルの下では、アイデンティティは国家などの大きな存在や終身的な職業と強く結びついていた。

問6

傍線部(2)「分人主義的に複数の組織やコミュニティに帰属することが可能となれば、私たちは、個々の関係性において、より多くの自由を手に入れることだろう」とあるが、それはなぜか。その理由として最も適当なものを、次の①～⑤のうちから一つ選びなさい。解答番号は 9。

- ① 信頼に基づく関係性が複数あることで、仕事や生活で自分の負担する作業が軽減されるため、自分を縛り付ける関係性から簡単に離脱して行動することができるから。
- ② 複数の親密な関係性があることで、アイデンティティの喪失や社会からの孤立の恐れがなくなるため、わずらわしい関係性の中にいる自分を切り離せるようになるから。
- ③ 複数の関係性を持つことで、共同作業を伴う関係性の選択肢が増えて理想の自己をいくつも存在させることができ、より多くのものを生み出せるようになるから。
- ④ 複数の関係性があることで、重い関係性を築くことはなくなり、ある関係性の中の自分に苦痛を感じた場合でも別の関係にすぐに逃げるができるから。
- ⑤ 複数の関係性があれば、一つの密接な関係性から一時的に離れて別の関係性も選択できるため、一つの関係性における自分の役割を強制され続けることがなくなるから。

問5

傍線部(1)『死なずに生きていく』とは、どういうことか？ という問いが、以前よりかはるかにリアリティを持つ時代となっている」とあるが、これはどういうことか。その説明として最も適当なものを、次の①～⑤のうちから一つ選びなさい。解答番号は

8

- ① 職業と一体化した自己が消失し、AIやロボットが人間の能力を超えて機能する現代においては、人間としての自由を見失わずに存在するための方法を真剣に考える必要が出てきているということ。
- ② 職業選択が難しくなる一方で、AIやロボットを利用した自動化で自由な時間は増えている現代においては、味気ない人生にならないように生きる目的を十代のうちに明確にする必要が出てきているということ。
- ③ 教育や職業の基盤が崩れ、AIやロボットが社会の維持に不可欠な存在となっている現代においては、他者との競争や技術の危険性から自分の身を守るための方法を考える必要が出てきているということ。
- ④ 職業と自己との結びつきが不安定になり、AIやロボットが人間の複雑な仕事まで代替する現代においては、生き延びるために人間が自分のできることを切実に模索する必要が出てきているということ。
- ⑤ 教育や職業選択の流れが変わり、AIやロボットによって社会が急激に発展していく現代においては、人間は安定した生活のために社会の変化や新しい技術に必死に適応する必要が出てきているということ。

問3

空欄

a

b

は
6。

に入れるのに最も適当な語の組合せを、次の①～⑤のうちから一つ選びなさい。 解答番号

- | | | | | |
|------|------|------|------|------|
| ⑤ | ④ | ③ | ② | ① |
| a | a | a | a | a |
| こうして | そのうえ | 要するに | また | しかし |
| b | b | b | b | b |
| とりわけ | けれども | それゆえ | たとえば | あるいは |

問4

空欄

X

Y

は
7。

に入れるのに最も適当な語の組合せを、次の①～⑤のうちから一つ選びなさい。 解答番号

- | | | | | |
|-----|-----|-----|-----|-----|
| ⑤ | ④ | ③ | ② | ① |
| X | X | X | X | X |
| 将来性 | 一般性 | 持続性 | 経験性 | 多様性 |
| Y | Y | Y | Y | Y |
| 再現性 | 親和性 | 相関性 | 合理性 | 対称性 |

問2 二重傍線部 a「過渡期」・ b「端的な」の本文中における意味として最も適当なものを、次の各群の①～⑤のうちから、それぞれ一つずつ選びなさい。解答番号は a | 4、 b | 5。

a
過渡期

- ① 古いものから新しいものに移行する時期
- ② 物事が成熟して動きが止まった時期
- ③ あと少して目標に到達しそうな時期
- ④ あるものが最も勢いを持っている時期
- ⑤ 新しいものが生まれたばかりの時期

b
端的な

- ① きちんとして正しい
- ② 全体のうちのほんの一部の
- ③ 地味で目につきにくい
- ④ 要点だけをすばやく捉えた
- ⑤ 目印になっていてわかりやすい

問1 傍線部(ア)～(ウ)の漢字と同じ漢字を含むものを、次の各群の①～⑤のうちから、それぞれ一つずつ選びなさい。 解答番号

は(ア)― 1、(イ)― 2、(ウ)― 3。

(ア) シ|サン

- ① 図書館のシ|ショを志す。
- ② 鳥のシ|ユウを見分ける。
- ③ 文章のロンシ|をまとめる。
- ④ 会議をジッシ|する。
- ⑤ リーダーになるシ|シツがある。

(イ) イ|キョ

- ① 活動のキョ|テンを移す。
- ② 相手の要望をキョ|ヒする。
- ③ アスリートのキョ|シユウに注目する。
- ④ 容疑者をケンキョ|する。
- ⑤ その話にはキョ|ジツが入り混じっている。

(ウ) カ|ンワ

- ① 優勝のエイカ|ンを手にする。
- ② 試験をカ|ントクする。
- ③ カ|ンショウ材で商品を保護する。
- ④ カ|ンジンの部分を見落とさない。
- ⑤ 歴代のカ|ンレイに従う。

b、学校では制服が課されることによって、好きな服を着る、という自由が奪われているが、必ずしも誰もが、服を通じて自己表現をしたいわけではなく、制服のおかげで浮いた洋服代を、放課後の趣味に回す、といったことも可能である。もつとも、昨今では制服自体が高価であるということがしばしば問題となっており、これはまったく本末転倒だが……。

(平野啓一郎『自由のこれから』による)

(注1) オートメーション——工程や処理などを機械が自動的に調整して行うこと。

(注2) パラノイア——強い不信感や疑念を抱く状態。

は、今日でさえ、しばしば不合理な苦しみと受けとめられている。

私たちは、自身のアイデンティティを、複数の仕事——その人間関係と収入源——、家族や友人、趣味といった多数の関係性の集合として捉え直さなければならない。

UberやUberEATSなどは、職業の複数化の**端**的な例であり、生活を支えるのは複数化された収入の合算であり、またその関係性自体の多様性である。昨今では、副業禁止の規定を撤廃したり、**カン**ワしたりする企業も現れ始めている。そのときに、「本当の自分」はただ一つであり、他はすべて対外的で表面的な仮面にすぎないといった主体のモデルは通用しないのである。その個々の関係性の中のそれぞれの自分を、私は、個人に対して分人と呼んでいる。

対外的な関係性に基づく分人の構成をコントロールできる——これは、私たちにとって、自由の大きな意味である。どのような分人をどのような比率で生きるか？ これを押しつけられることは、私たちの自由の大きな侵害となる。

(2) 分人主義的に複数の組織やコミュニティに帰属することが可能となれば、私たちは、個々の関係性において、より多くの自由を手に入れることだろう。

なぜなら、全人格的にある関係性に巻き込まれることが避けられ、一つの分人の経験を他の分人を通じて相対化できるからである。

私たちは、深い、強い関係性自体を否定することは決してできない。何か大きなプロジェクトを実現しようとするならば、一定期間、複数の人間と、強い信頼関係の下で共同作業をする以外にないからである。関係性から逃走ばかりしては、いつまで経っても何も生み出すことができない。

だからこそ、一切の深い、強い関係性を回避するのではなく、むしろ、複数化することで、いつでもそれぞれの分人的関係から離脱できる状態であることが重要である。関係の切断が不可能だとしても、せめて不快な分人の比率を**その**他の分人によって縮小するべきである。私たちが、無理強いを受け**容**れ、自由を放棄するのは、他に選択肢がないときである。

同時に、一つの分人で満たされない自由が、他の分人で満たされる、というバランスも考えるべきである。

対一の非常に強い結びつきが重視されてきた。

教育システムの根底にあるのが、この近代的な自己実現モデルである。

初等教育では、多様な人間が、相互にコミュニケーションを交わせるようになるように、共通の言語や算数、最低限の社会についての知識などを学び、高等教育以降で、一人ひとりの「個性」に応じてそれぞれ学習する内容を選択し、専門職に就く、というのが基本的な流れである。

しかし、何の仕事をするべきかという選択は、今後、ますます難しくなるであろう。

単一のアイデンティティを一つの職業に委ねようとしても、希望の仕事に就くことは容易でなく、非正規の派遣労働の多くは、そうした自己実現モデルに対応する内容を備えていない。企業自体の寿命も不確かで、早期のリストラの懸念も拭えない。

さらに、AIやロボットに仕事を奪われるという不安がしきりに語られる昨今である。社会のオートメーション化はパラノイア的な様相を呈してゆく危惧もある。必要の有無にかかわらず、何か一つでも自動化されていない領域が見つけられると、なぜ未だに人がやっているのかと疑問に感じるようなメンタリティさえ生じるだろう。

コンビニでは、レジのセルフサーヴィスのために、大手五社が共通タグを開発して商品につけることが二〇二五年ごろまでに目指されている。レジに持つて行けば、一瞬で価格を読み取る機器を揃えることで、数年以内かなりのコンビニのレジが自動化されているだろう。

こうした単純労働だけでなく、外科手術のような特殊技能が求められる専門職でも、ロボットの実用化の研究は急速に進んでいる。

そうした近未来を展望したとき、現在、幼稚園や小学校に通っている子供たちに、私たちは一体、何を学ばせるべきだろうか？

(1) 「死なずに生きていく」とは、どういうことか？ という問いが、以前よりもはるかにリアリティを持つ時代となっている。

いずれにせよ、一生をかけて全うする一つの職業が、「本当の自分」を象徴する、という自己実現モデルの維持は、ますます難しくなっているだろう。「本当の自分」、「自分らしさ」、「個性」を十代のうちに一つ見極めなければならぬというプレッシャー

が変われば、評価も違ってくるだろう。

運転時間中に本を読んだり、仕事をしたりできるなら、ラッシュで混み合う電車で通勤するよりも、はるかに快適である。まだらを構想する際には、一つ一つの自由を個別に考えるのではなく、それが抑制された結果、どのような否定的な側面があり、他方でどのような肯定的な側面があるかを他の自由との

Y

を通じて考えなければならない。

自動運転は一つの例だが、これを運転の自由や事故のリスクだけに絞って考えることは、有意義とは言えない。住む場所を選ぶ自由、環境を選べる自由は、私が提唱している「分人主義」とも深く関係している。

「分人」とは、対人関係ごとに生じるさまざまな自分のことだ。一人の人間は、複数の分人のネットワークでできており、「本当の自分」という中心はない。

私は、近代的な「個人」という考え方の限界を乗り越えるために、「分人」の概念を発想した。

一人の人間の中には、本当の自分がただ一つだけあり、それが一貫して持続し続ける、という「個人」という概念に基づくアイデンティティ観は、多様な人々とコミュニケーションを交わさなければならない私たちに、大きな矛盾を課している。

今日では、「分人」という用語を用いるかどうかはともかく、アイデンティティの複数化に関しては、多くの人が経験的に熟知している。

アイデンティティが単数か、複数かというのは、そして、働き方そのものの問題でもある。

私たちは、宗教や国家といった大きな存在にアイデンティティをイ^(イ)キョする代わりに、長らく職業をこそ、個人のアイデンティティの中心に据える時代を経ってきた。

私たちが初めて会う人にまず聞くのは、「何をしているか？」ということである。終身雇用制度もあって、二十代で就職してから六十代で定年退職するまで、職業を通じて過ごされる時間はもっとも長く、またそこではもっとも多くのエネルギーが注がれる。

そのために、自分がどんな人間かを学生時代に見極めて、それを実現する職業に就くという、アイデンティティと職業との一

次の文章を読んで、後の問い(問1～7)に答えなさい。

「まだら」という状況は、自然発生的に生じることも、また、政策的に導入されることもある。さらに、Xという意味では二通りあるだろう。

一つは、ある発展の a 過渡期としてまだらが生じ、最終的には一方に統一されるもの。

もう一つは、社会が自覚的にそのまだらの状態を維持しようとするもの。

人の移動や住む場所の選択に最大限の自由があるならば、一般的には、後者のほうが望ましいように見える。

自動運転と言うなら、完全自動運転化された場所と、人が運転してもよい場所とを分離したまま残し続ける、ということになる。おそらく文化的な意味では、人が運転できる場所を残す、ということに積極的な意味が与えられるだろう。

しかし、現実的には、リスク管理の観点から、自動運転車しか入れない都市、エリアが出現し、人が運転する車は進入禁止になる、という事態のほうがあり得そうだ。そうした不便がありながら、運転の自由を残すという合意を、一つの市町村が積極的になし得るかどうか。道路は全国津々浦々繋^{つな}がっており、また予算規模の大きな問題なので、同調圧力は小さくないだろう。

もちろん、歩行者天国のように、空間的なまだらだけではなく、時間的にまだらな状態が維持される、という可能性もある。重要なのは、まだらの状態を通じて、自由を抑圧されると感じる人たちへの配慮を示すことである。

自動運転は、確かに人が運転する自由を奪ってしまうが、他方で、それにより事故のリスクが低下するのであれば、利益もあり、a、運転に費やしていた時間で他のことができるというのは大きな魅力である。

昨今、若者の車離れがしきりに語られているが、それは、経済的な問題のみならず、「ながら」ができないという理由も大きいのではないか。

たとえば自動運転が広まって、郊外の自宅から都心まで一時間半、寝たままで行けるのであれば、住む場所のイメージも変わってくる。郊外の駅から遠いマンションなどは、将来的な ア シサン価値の低下が懸念されているが、自動運転化で車通勤そのもの

国
語（現代文）

（
解答
番号
）

1

5

10

